

みずくらんど'17

福生市史研究
1994 帰春



福生市

「みずくらいど」1～17号

「みずくらいど」とは玉川上水の開削にちなむ地名で、熊川の五丁橋から拝島方面に向かって、青梅線と五日市線との間にはさまれた窪地辺をさす。漢字では「水喰土」「水喰戸」と書かれている。上水に水を流したところ、その付近で地中に吸い込まれてしまい、新たに掘り直して現在の上水ができたという言い伝えがある。
